

## No.5 横浜市都市計画マスタープラン金沢区プランの改定及び横浜市都市計画マスタープラン金沢文庫駅東側区心部一帯地域地区プランの廃止に関する案件概要

---

### 議第 1236 号 横浜市都市計画マスタープラン金沢区プランの改定及び横浜市都市計画マスタープラン金沢文庫駅東側区心部一帯地域地区プランの廃止

(内容)

都市計画マスタープランは、都市計画法第 18 条の 2 に規定されている「市町村の都市計画に関する基本的な方針」です。横浜市都市計画マスタープランでは、「全体構想」と「地域別構想」を位置付けており、「地域別構想」として「区プラン」及び「地区プラン」を設けています。

「全体構想」は、市域全体の基本的な方向を示し、平成 12 年 1 月に策定し、平成 25 年 3 月に改定しました。

横浜市都市計画マスタープラン金沢区プランは、平成 12 年 12 月に策定されました。

今回、「全体構想」が改定されたこと及び現行金沢区プラン策定から約 15 年間における社会情勢の変化とまちづくりの進展を踏まえ、横浜市都市計画マスタープラン金沢区プランを改定します。

また、横浜市都市計画マスタープラン金沢文庫駅東側区心部一帯地域地区プランは、現行金沢区プランの内容を踏まえ、区のまちづくりの中でも中心的な位置づけにある金沢文庫駅周辺と、金沢区総合庁舎周辺について、より具体的なまちづくりの方針等をまとめたもので、平成 17 年 2 月に策定されました。

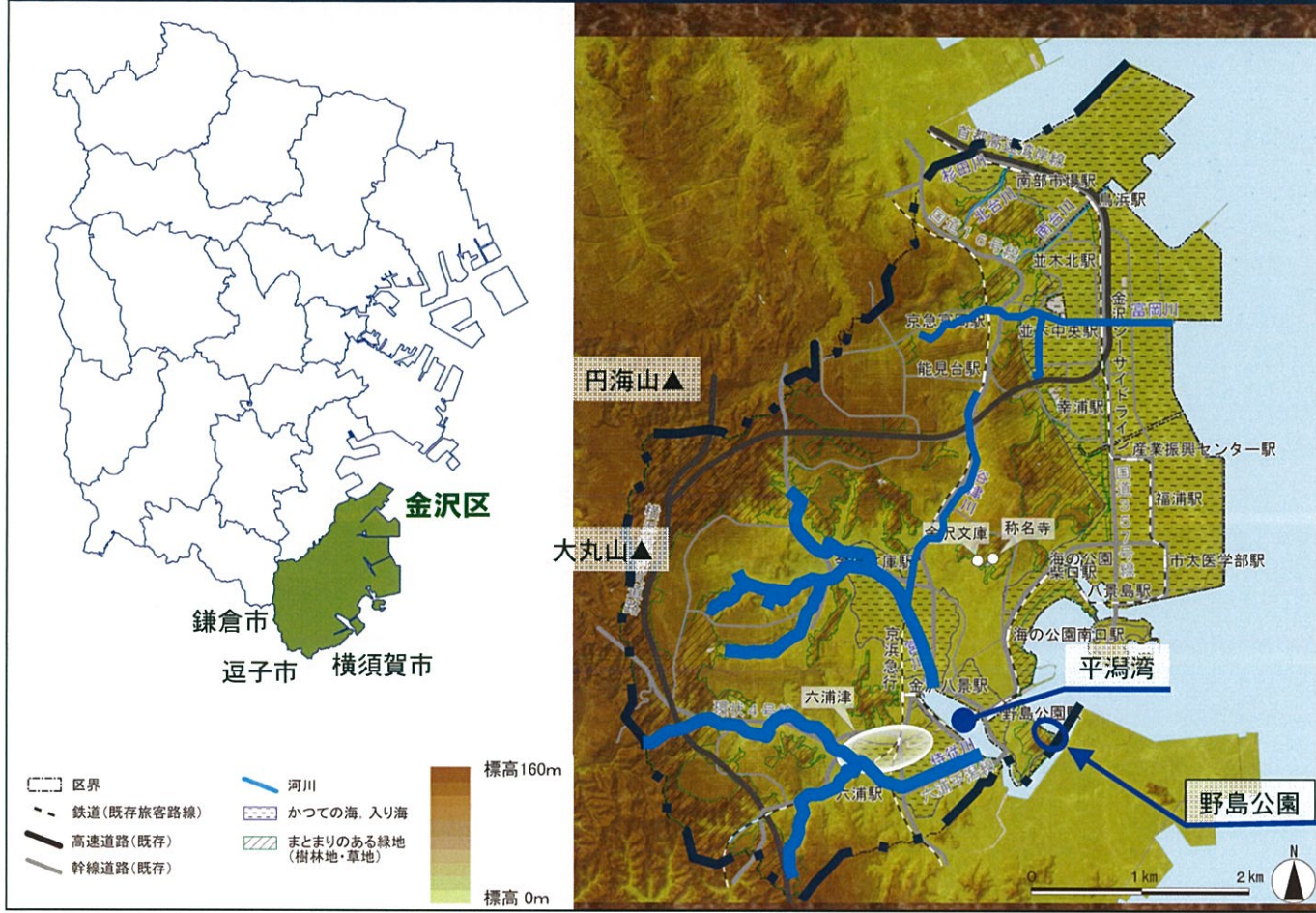
策定から 10 年以上が経過し、地区プランに基づいたまちづくりがある程度進捗したことに加え、隣接する金沢八景駅東口において、土地区画整理事業を契機とした新たなまちづくりが始まったことなどから、金沢文庫駅から金沢八景駅にかけての特に重要なエリアを新たな「金沢区心部」としてまちづくりの方針を定めていく必要が生じました。

そこで、横浜市都市計画マスタープラン金沢文庫駅東側区心部一帯地域地区プランの内容を見直し、必要な部分を新たな金沢区プランの区心部のまちづくりの方針の中に盛り込み一元化を図ったうえで、本地区プランを廃止いたします。



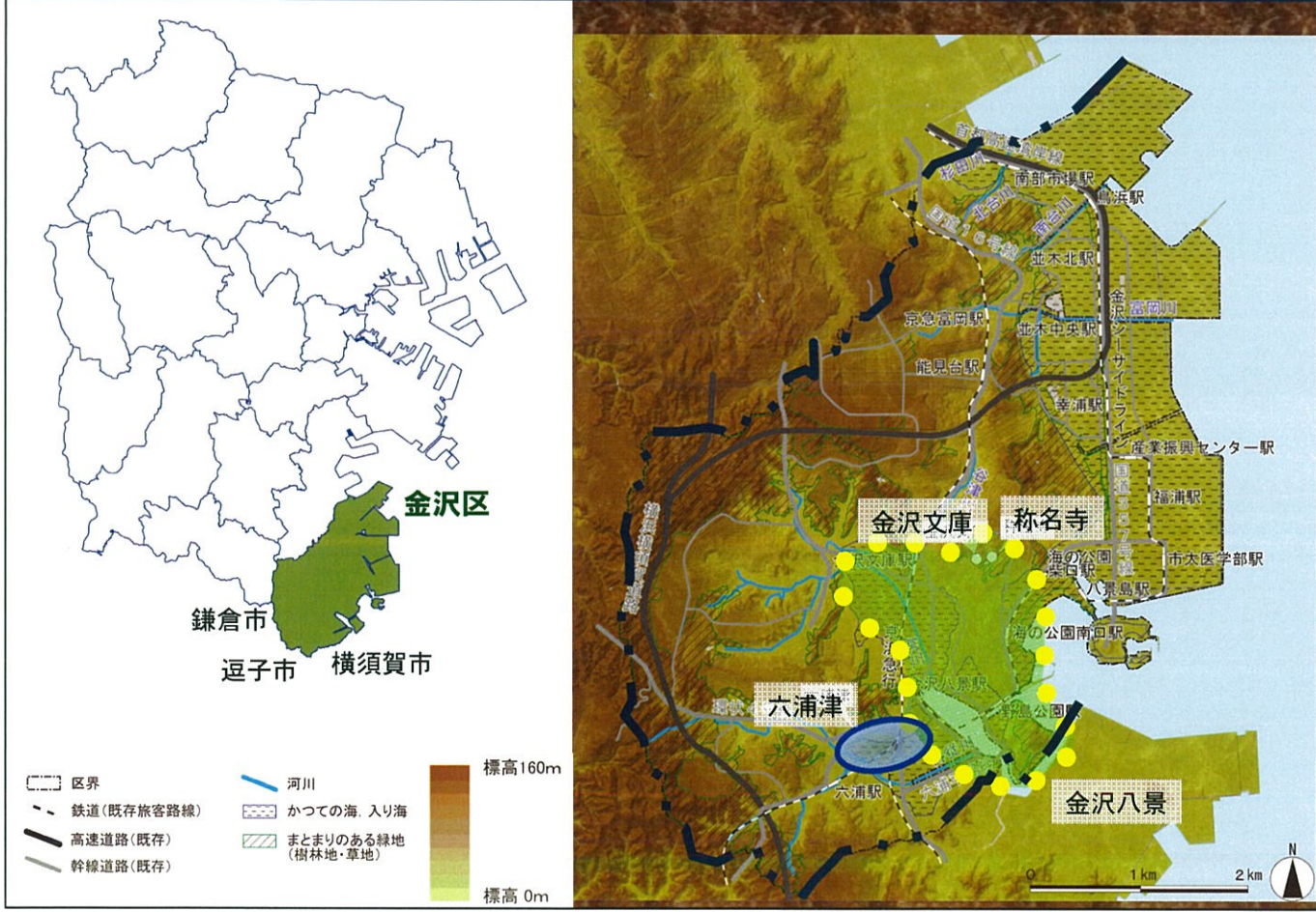
# ■金沢区について

1



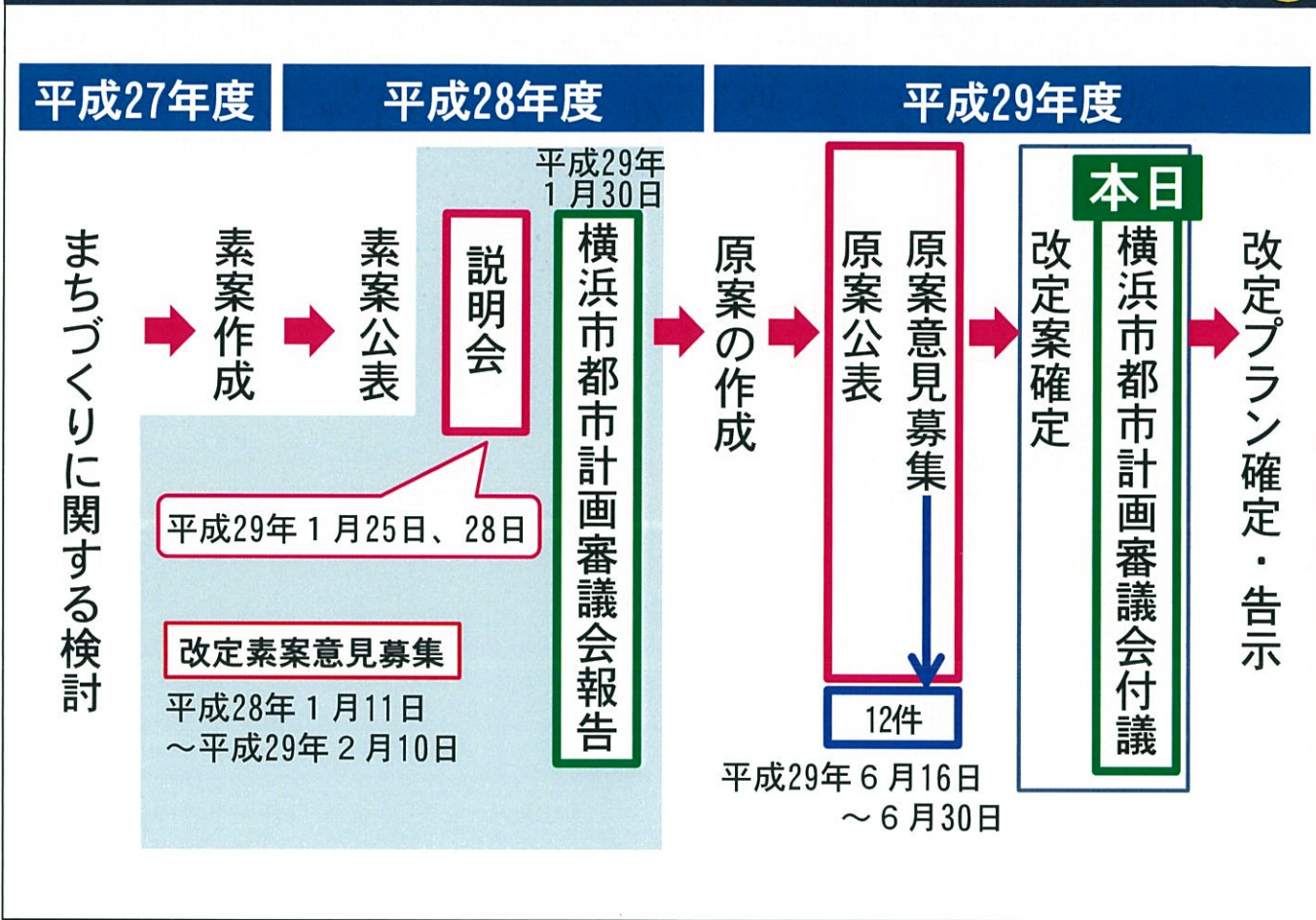
# ■金沢区について

2



# ■金沢区プラン改定の進め方

3



# ■まちづくりの経緯

4

- 昭和初期に入ると、軍港横須賀の後背地として多数の軍事施設や軍需産業が立地した
- 戦後の高度経済成長期以降は、住宅市街地開発が進展し、急激な人口増加と土地の改変を経験
- 金沢シーサイドラインの新設、首都高速道路湾岸線の延伸に伴い、臨海埋立部を中心に産業団地、海のレクリエーション施設の開発が行われた
- 駅周辺では土地区画整理事業等による再整備が現在に至るまで続いている

旧日本軍施設所在地

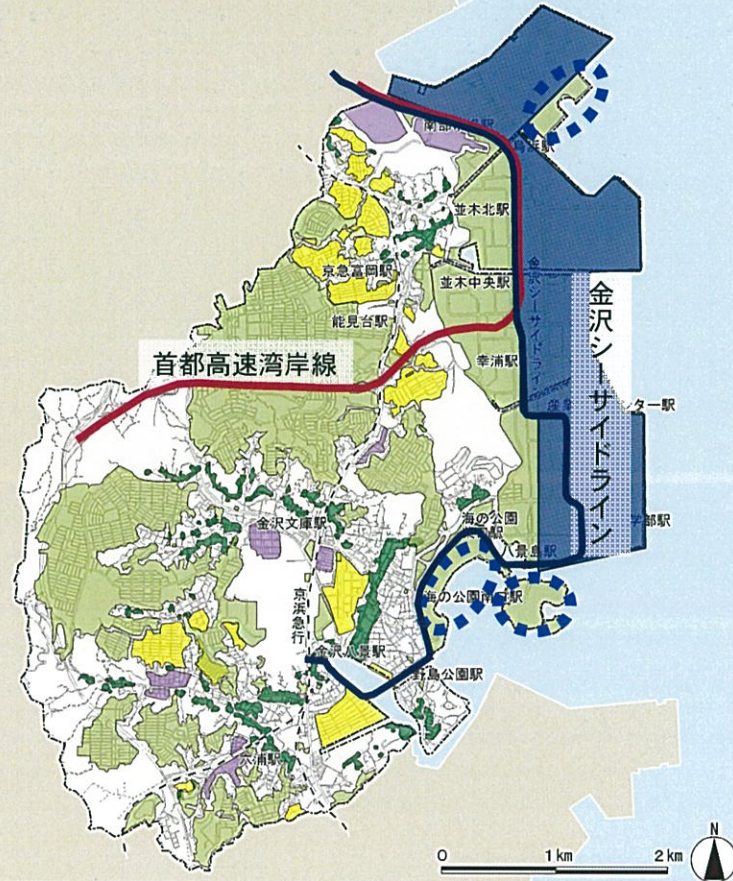
明治前期以前の集落(想定)  
明治後期～戦前時の計画開発地(想定)  
戦後～昭和42年の計画開発地  
昭和43年以降の計画開発地



## まちづくりの経緯

5

- 昭和初期に入ると、軍港横須賀の後背地として多数の軍事施設や軍需産業が立地した
- 戦後の高度経済成長期以降は、住宅市街地開発が進展し、急激な人口増加と土地の改変を経験
- 金沢シーサイドラインの新設、首都高速道路湾岸線の延伸に伴い、臨海埋立部を中心に産業団地、海のレクリエーション施設の開発が行われた
- 駅周辺では土地区画整理事業等による再整備が現在に至るまで続いている



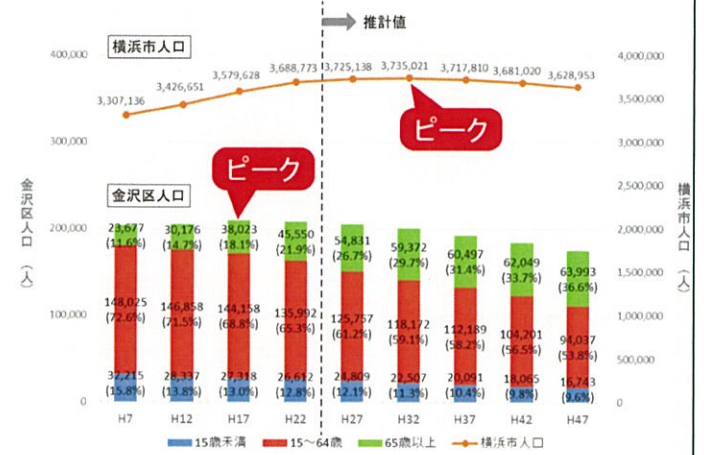
## 金沢区の現況とまちづくりの課題

7

### ○人口変動や高齢化

#### <現況>

- 金沢区の総人口は、平成27年までの10年間で約7,000人（約4%）減少
- 同じ10年間で老年（65歳以上）以上の人口が8.6ポイント増加しているのに対して、生産年齢（15歳～64歳）の人口が7.6ポイント減少
- 特に区西部で高齢化率が高まっている



#### <課題>

- 福祉施設の利便性向上やバリアフリー環境の整備  
⇒誰もが快適に暮らすことができるまちづくりを進める必要がある
- 生産年齢（15歳～64歳）層の定住化のために、通勤のしやすさや職住近接、子育て支援の充実などを実現する必要がある

出典：国勢調査(平成22年)

## 改定金沢区プランの構成

6

- 第1章 金沢区まちづくり方針について
- 第2章 金沢区の成り立ちとまちづくり課題
- 第3章 まちづくりの基本理念と目標
- 第4章 分野別の方針
  - 1 土地利用の方針
  - 2 都市交通の方針
  - 3 都市環境の方針
  - 4 都市の魅力の方針
  - 5 都市活力の方針
  - 6 都市防災の方針
  - 7 健康と福祉のまちづくりの方針
- 第5章 まちづくりの推進
  - 1 金沢区心部におけるまちづくり
  - 2 地域生活圏ごとのまちづくり
  - 3 実現に向けて

## 金沢区の現況とまちづくりの課題

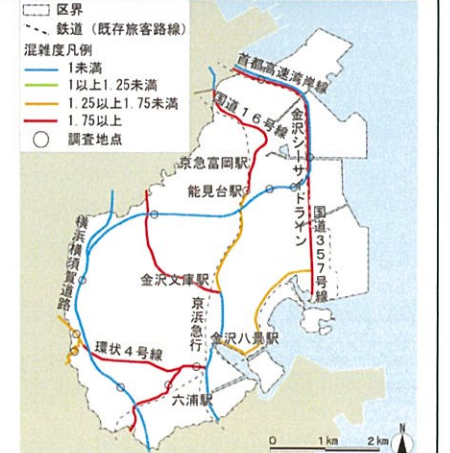
8

### ○交通ネットワーク

#### <現況>

- 金沢区の道路網は、南北方向は国道16号線に依存し、東西方向は谷戸筋の道をそのまま利用している
- 首都高速道路湾岸線の延伸や金沢シーサイドラインの開通後も依然として慢性的な交通渋滞が存在し、車やバスを使ってのスムーズな移動に支障をきたすことがある
- 幹線道路では、十分な歩行者空間が確保されていない箇所が存在
- 区の南西部には徒歩圏の目安となる駅から半径1km圏及びバス停から半径300m圏に含まれていない地域が存在している

#### ●金沢区の混雑度



#### ●金沢区の公共交通網





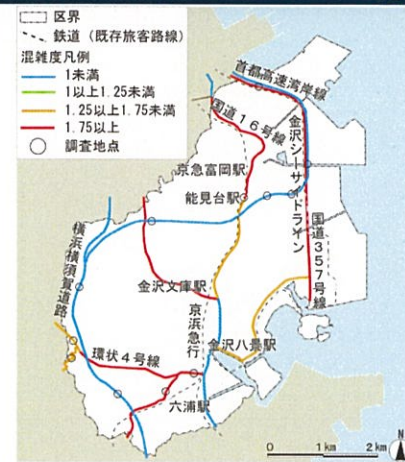
# ■金沢区の現況とまちづくりの課題

## ○交通ネットワーク

### <課題>

- ・東西方向の幹線・主要な地域道路を整備することや、南北に谷筋相互を結びつける道路を整備することで、体系的な道路ネットワークを形成することが求められている
- ・区内にはバス停からも遠く不便な地域があり、公共交通網の充実が求められます。

## ●金沢区の混雑度



## ●金沢区の公共交通網



# ■金沢区の現況とまちづくりの課題

## (5) 防災

### <現況>

- ・谷戸が入り組んだ地形的特徴から大雨による崖崩れ、河川の氾濫による浸水などの可能性が高い地区が存在する
- ・海に近い所では津波や高潮の被害の心配もある
- ・道路が狭いので、木造家屋が密集する市街地が多いなど、急速に市街化が進んだため、道路などの都市基盤が脆弱である

### <課題>

- ・木造家屋の密集市街地で防災上の安全性を高める
- ・自然災害に対する都市防災機能を強化する
- ・津波、土砂災害、水害などに強い防災対策を地域と協働で進める



# ■金沢区の現況とまちづくりの課題

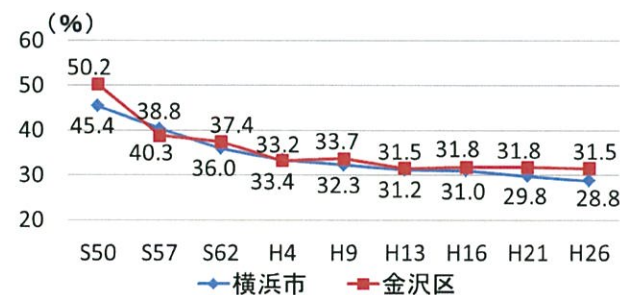
## (4) 自然環境

### <現況>

- ・金沢区は、源流から海までの水系が区内で完結し、多様な自然の姿を身近に目に見ることができる
- ・良好な風致と景観に恵まれた地形であり、自然環境が豊かな所には歴史資源が多い
- ・金沢区の緑被率は、昭和50年から平成13年にかけて減少したが、近年は、横ばい傾向である
- ・周辺環境との調和に配慮した、市民が親しめる水辺空間の整備が進んでいる

## ●緑被率の推移

※緑被率は調査年度により調査手法や制度が異なるため、おおむねの傾向を示したもの



## ●水辺及び河川・水路などの環境整備図



### <課題>

- ・区内で完結した水系や丘陵部に広がる自然環境を保全する
- ・そうした環境を身近に感じられる仕組みを創出し、市民生活との関わりを深めることが求められる

# ■金沢区の現況とまちづくりの課題

## 訪れたい、住みたいまち・環境未来都市 金沢を目指して

少子高齢化や地球温暖化などの社会的課題に対応するため、地域、企業、大学、行政といった多様な主体が力を合わせて金沢の魅力、子育て、健康、防災などに関する新しい仕組みやサービスの創出に共に取り組み、誰もが「つながり」を実感できる、安全で安心して健やかに住み続けられる、魅力あふれるまちを目指す

### にぎわいと活力のあるまちづくり

- ・地域資源を活かした「歩く観光」の育成など
- ・金沢区の魅力を発信し交流の活性化を推進

### 誰もが安心して暮らし続けることができるまちづくり

- ・防災力の強化
- ・子育て世代や高齢者が安心して暮らし続けることができる市街地の形成 など

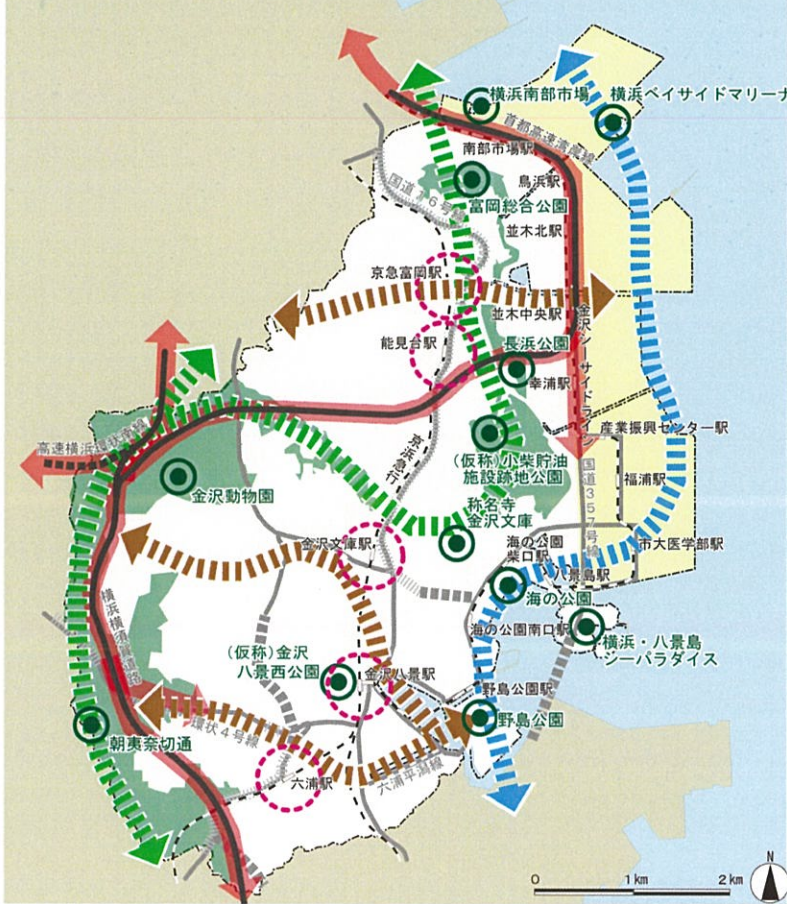
### 自然との共生による潤いのあるまちづくり

- ・緑や海、川などを積極的に活用したまちづくり



# ■ 将来の都市構造図

- 区界
- 鉄道(既存旅客路線)
- 高速道路(既存)
- 幹線道路(既存)
- 高速道路(整備予定)
- 幹線道路(整備予定)
- 幹線道路(既存道路の整備予定区間)
- 生活拠点(京浜急行の各駅周辺)
- 市街化を抑制すべき地域
- 主な観光施設
- 緑の尾根軸
- 海の水際軸
- 谷戸から海への軸
- 主要な広域アクセス路
- 臨海部の産業拠点



# ■ 土地利用の方針 (第4章 分野別の方針)

- (1) 住居系土地利用
- ・住環境の保全と向上に努める
  - ・人口規模・構成に見合った効率的な基盤の整備や生活利便機能を導入する
  - ・防災性を向上させる
  - ・さらに美しいまち並みづくりを誘導する
  - ・中高層住宅の更新時期には、地域の課題解決に資する機能を導入する

- 【住居系】
  - 低層住宅を中心とした土地利用とする地域
  - 中高層集合住宅(団地、マンション等)を中心とした土地利用とする地域
  - 住宅及び小規模な店舗、事務所が共存する地域
  - 道路沿道で、自動車による利用を目的とした施設、住宅等が共存する地域
- 【工業系】
  - 中小規模の工場と住宅、商店等が共存する地域
  - 工場、倉庫等を中心とした土地利用とする地域
- 【商業系】
  - 商業・業務機能と、高度利用された住宅等が複合、中心とする地域
  - 商業・業務を中心とした土地利用とし、住宅等が共存する地域
- 【その他】
  - 大規模施設地区
  - 公園・緑地等のレクリエーション地域等
  - 市街化を抑制すべき地域
  - 臨港地区
  - 緑の10大拠点
  - 特別緑地保全地区
  - 近郊緑地特別保全地区
  - 風致地区



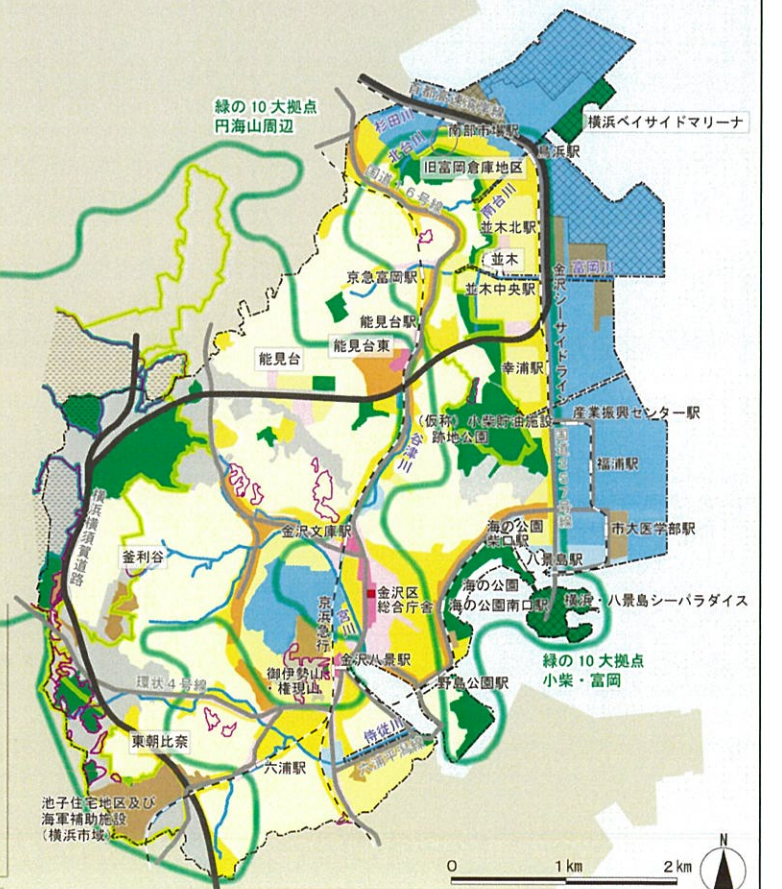
# ■ 改定金沢区プランの構成

- 第1章 金沢区まちづくり方針について
- 第2章 金沢区の成り立ちとまちづくり課題
- 第3章 まちづくりの基本理念と目標
- 第4章 分野別の方針
  - 1 土地利用の方針
    - (1) 住居系土地利用
    - (2) 幹線道路沿道
    - (3) 商業系土地利用
    - (4) 臨海部土地利用
    - (5) 市街化を抑制すべき地域
    - (6) 米軍施設及び返還施設跡地
    - (7) まちのルールづくり推進に関する方針
  - 2 都市交通の方針
  - ...
  - 7 健康と福祉のまちづくりの方針

# ■ 土地利用の方針 (第4章 分野別の方針)

- (2) 幹線道路沿道
- 生活に必要な沿道型施設など、幹線道路の利便性を生かした商業・サービス機能を中心に住宅等との共存を図る

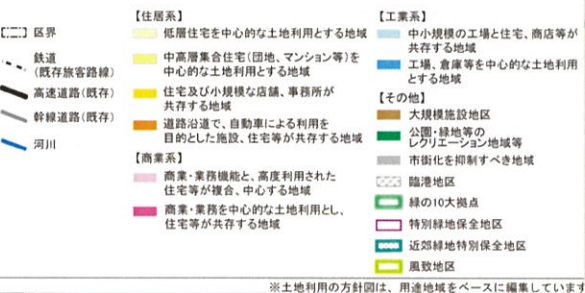
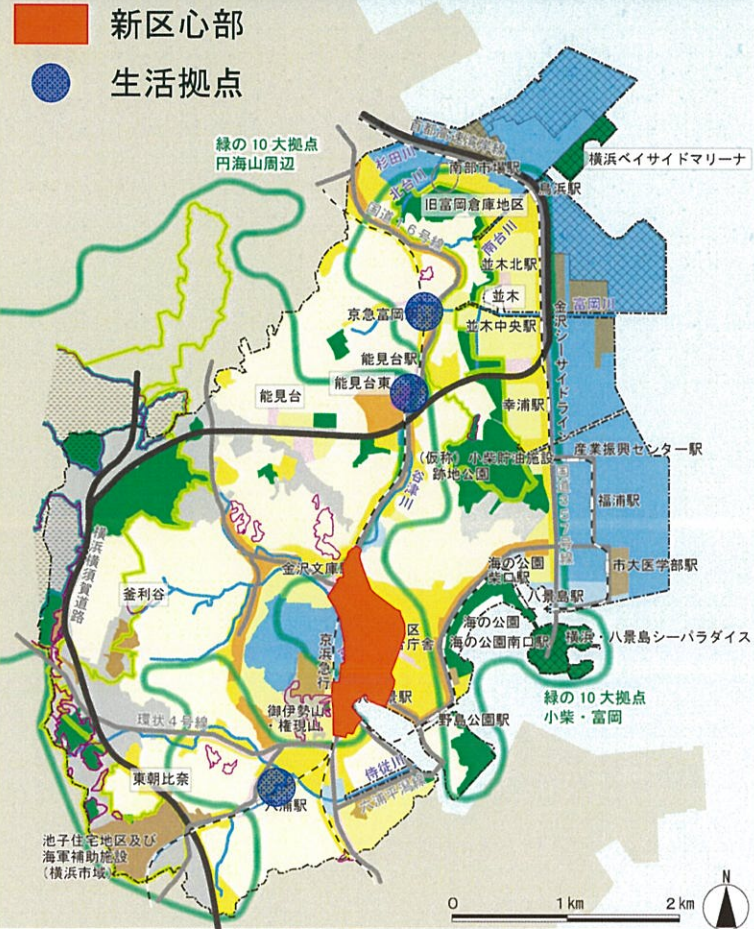
- 【住居系】
  - 低層住宅を中心とした土地利用とする地域
  - 中高層集合住宅(団地、マンション等)を中心とした土地利用とする地域
  - 住宅及び小規模な店舗、事務所が共存する地域
  - 道路沿道で、自動車による利用を目的とした施設、住宅等が共存する地域
- 【工業系】
  - 中小規模の工場と住宅、商店等が共存する地域
  - 工場、倉庫等を中心とした土地利用とする地域
- 【商業系】
  - 商業・業務機能と、高度利用された住宅等が複合、中心とする地域
  - 商業・業務を中心とした土地利用とし、住宅等が共存する地域
- 【その他】
  - 大規模施設地区
  - 公園・緑地等のレクリエーション地域等
  - 市街化を抑制すべき地域
  - 臨港地区
  - 緑の10大拠点
  - 特別緑地保全地区
  - 近郊緑地特別保全地区
  - 風致地区





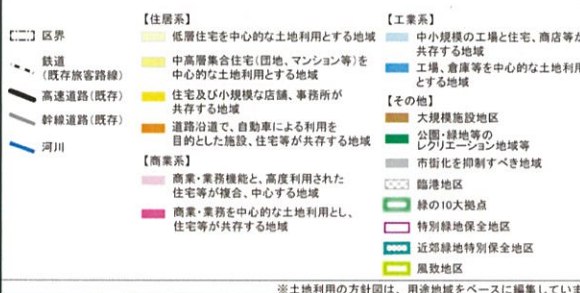
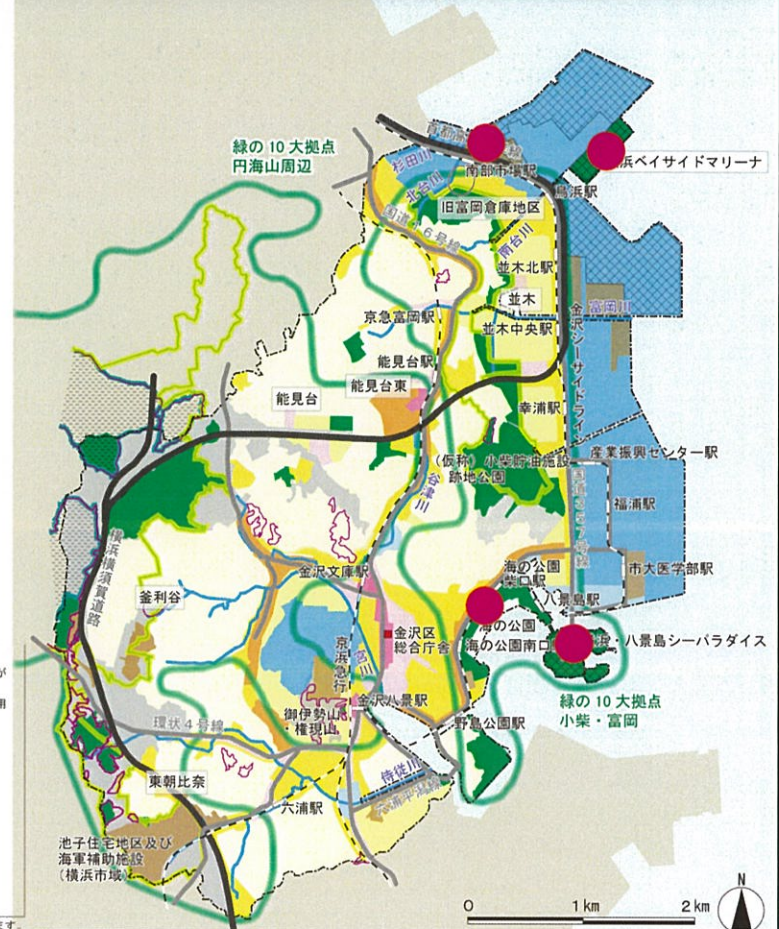
(3) 商業系土地利用

- ・金沢文庫駅周辺から金沢八景駅周辺にかけては、区を中心としての魅力づくりを進める  
(金沢区心部におけるまちづくりの項を参照)
- ・京浜急行の各駅周辺については、生活拠点として位置付け、駅周辺の利用者の圏域の規模に応じた商業や業務機能の集積を進める
- ・それ以外の商業・業務地については、商業・業務機能と住宅等が複合・共存した土地利用を促進する



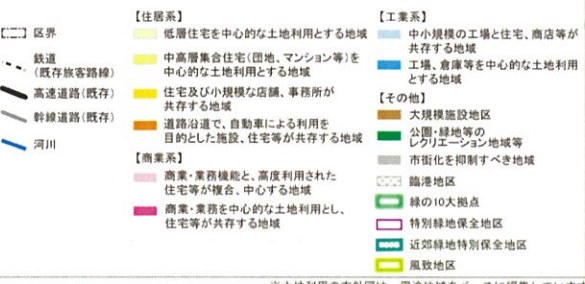
(4) 臨海部土地利用

- ＜八景島や海の公園周辺、横浜ベイサイドマリナー＞
- ・海に親しめる区民の憩いの場として利用
- ＜横浜南部市場＞
- ・「食」をテーマとしたにぎわいの創出を図る



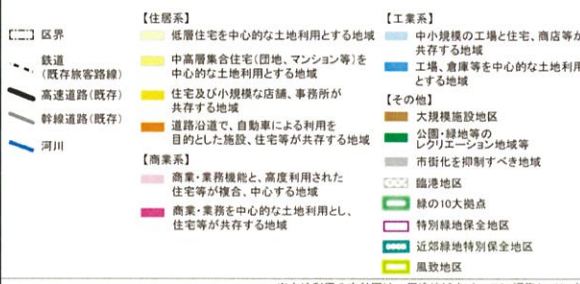
(4) 臨海部土地利用

- ＜臨海部＞
- ・製造業や卸売業を中心とした工業系土地利用を推進し、住宅等の立地を規制することで工場等の集積地域としての良好な操業環境の維持を図る
- ・環境・エネルギー、教育・研究機関と連携した医療・健康分野など、新たな産業の創出を促す
- ＜臨港地区＞
- ・物流や生産などの港湾機能を集積する



(6) 米軍施設及び返還施設跡地

- ・旧小柴貯油施設は、現況の自然環境や地形を生かした公園として整備する
- ・旧富岡倉庫地区については、跡地利用基本計画（平成23年8月策定）に基づき、全市的・地域的なニーズや課題解決に対応する土地利用を図る
- ・池子住宅地区及び海軍補助施設については、早期返還や周辺環境整備などの地域の意向を踏まえながら国との協議を継続し、地域特性を考慮した土地利用を図る





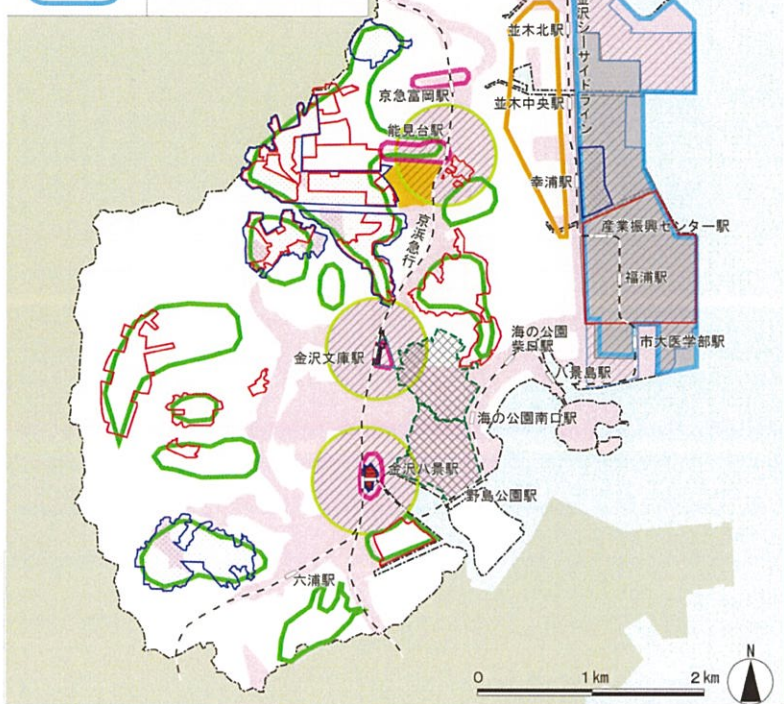
# 土地利用の方針 (第4章 分野別の方針)

## (7) まちのルールづくり推進に関する方針

- ・住民や地権者が主体的に地域の課題について話し合い、共有化した将来像に基づき土地利用や建物の建て方に関するルールを定める場合には、ルールづくりを支援・誘導する

- ⇒ 制度の活用を促進することで、地域の特性を踏まえたきめ細やかなまちづくりを推進する
- ・既存のルールについては、人口減少や少子高齢化の進展、空地・空家の増加などを踏まえ、見直しを推進する

まちのルールづくりを推進すべき地域	想定される計画の目標
	計画開発されたまとまった住宅地で、住環境の保全を図る
	計画開発された中高層住宅の住環境の保全・向上を目指す
	魅力ある商店街や駅前空間の形成を図る
	工業機能等の維持・保全を図る



【地区のまちづくり計画・地域のルール等】	【市街地整備事業(完了済を除く)】
建築協定	土地地区整理事業
地区計画	再開発地区計画
地域まちづくりルール	特別工業地区
地域まちづくりプラン	【都市再開発の方針】
	1号市街地
	2号再開発促進地区
	主要駅周辺地区

# 改定金沢区プランの構成

- 第1章 金沢区まちづくり方針について
- 第2章 金沢区の成り立ちとまちづくり課題
- 第3章 まちづくりの基本理念と目標
- 第4章 分野別の方針
  - 1 土地利用の方針
  - 2 都市交通の方針
    - (1) 幹線道路及び主要な地域道路網
    - (2) 高速道路網
    - (3) 身近な道路網
    - (4) 駅舎及び駅周辺
    - (5) バス
- 3 都市環境の方針
- ...
- 7 健康と福祉のまちづくりの方針
- 第5章 まちづくりの推進

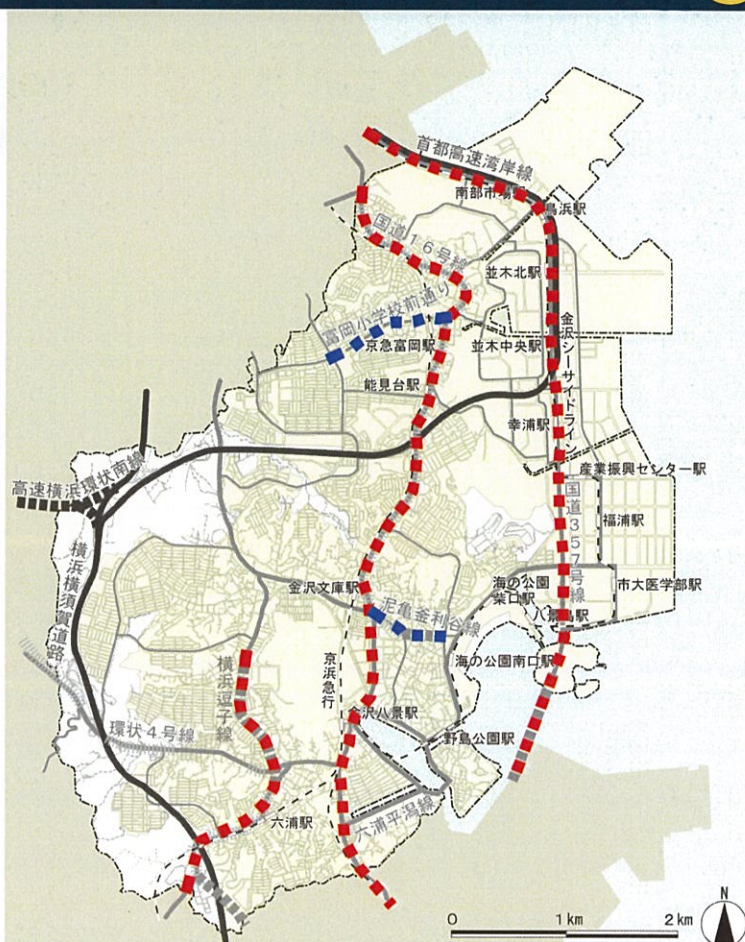
# 都市交通の方針 (第4章 分野別の方針)

## ◆道路網に関する方針

- ### (1) 幹線道路及び主要な地域道路網
- ・南北方向の幹線道路として、横浜逗子線、国道16号線、国道357号線の整備を進める

- ・泥亀釜利谷線、富岡小学校前通りなど、東西方向の整備によって、幹線道路を結ぶネットワークを確立するとともに、京浜急行各駅周辺へのアクセスを向上させる

区界	高速道路(既存)	主要な地域道路
鉄道(既存旅客路線)	高速道路(整備予定)	主要な地域道路(整備予定)
市街化区域	幹線道路(既存)	
	幹線道路(整備予定)	
	幹線道路(既存道路の整備予定区間)	



# 都市交通の方針 (第4章 分野別の方針)

## ◆道路網に関する方針

- ### (2) 高速道路網
- ・高速横浜環状南線の整備を促進する

- ・広域的な幹線道路網を充実させることで、地域経済の活性化、災害対応力の向上など市民生活の安全・安心の確保を図る

区界	高速道路(既存)	主要な地域道路
鉄道(既存旅客路線)	高速道路(整備予定)	主要な地域道路(整備予定)
市街化区域	幹線道路(既存)	
	幹線道路(整備予定)	
	幹線道路(既存道路の整備予定区間)	



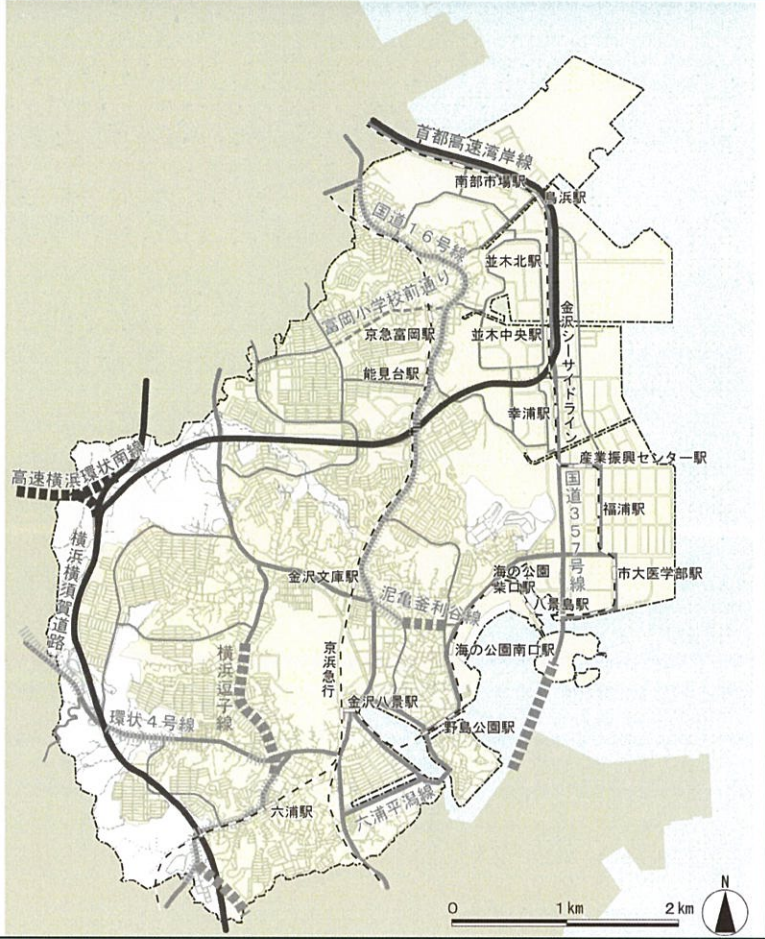


# 都市交通の方針 (第4章 分野別の方針)

## ◆道路網に関する方針

### (3) 身近な道路網

- ・狭あい道路が多く、火災、救急などの緊急活動等に課題を抱える地域では、拡幅整備や道路内支障物の移設等を促進し、住環境の向上を図る
- ・自然環境や歴史に身近に接することが可能な歩行者空間ネットワークづくりを進めるとともに、無電柱化の推進や美化活動を通し、快適な歩行者空間を形成する

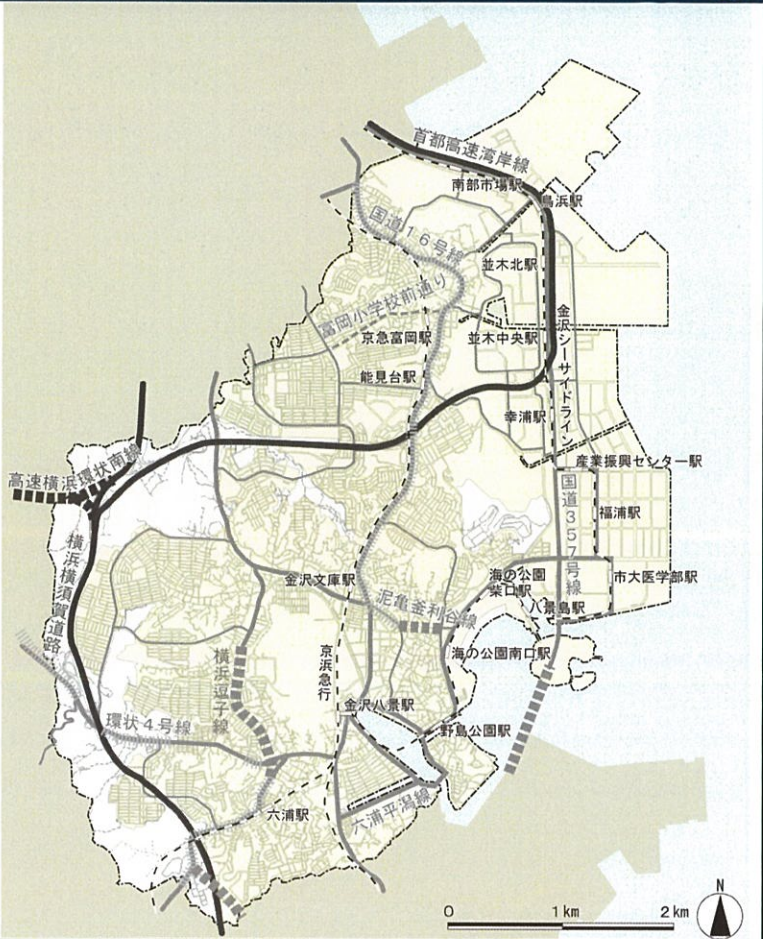


# 都市交通の方針 (第4章 分野別の方針)

## ◆公共交通網に関する方針

### (5) バス

- ・身近な生活交通として、最寄りの駅まで15分で到達できる交通体系を基本に、道路網の整備などによりバスの走行環境の改善を図る
- ・バス路線の未整備地域など、公共交通サービスの導入を目指す地域に対し、実現に至るまでの地域の活動に対して積極的な支援を進める



# 都市交通の方針 (第4章 分野別の方針)

## ◆公共交通網に関する方針

### (4) 駅舎及び駅周辺

- ・誰でも使いやすいようバリアフリー化された環境の整備に向けた検討を進める
- ・乗降客数が多い金沢文庫駅や金沢八景駅などの主要駅では、交通広場の整備、改善を進め、交通結節点機能の強化を図る
- ・その他の駅周辺では、駐輪環境の整備や放置自転車対策を進め、駅前の歩行者空間を確保する



# 都市の魅力の方針 (第4章 分野別の方針)

金沢区では、宮川、侍従川などほとんどの河川が源流から河口まで区内で完結しており、水と緑が相まった多様な自然環境と豊富な歴史資源とが複合した姿を身近に目にできる地域特性を備えている

- ・自然や歴史などの魅力的な地域資源を保全・継承・発信するとともに、これらに親しめる空間を生み出す
- ・地域資源の活用を地域、企業、大学、行政等が協働で進めていくことで、自然環境と子どもから高齢者まで全ての世代の区民との関わりを深める

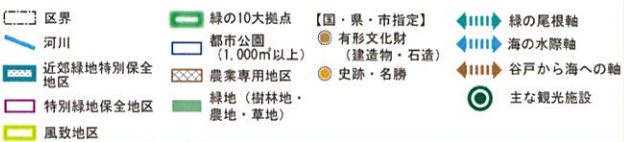




# 都市の魅力の方針 (第4章 分野別の方針)

## (1) 緑の尾根軸

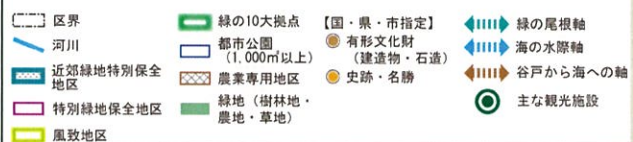
- まとまった樹林地については、土地所有者などの協力を得ながら、特別緑地保全地区等の緑地保全制度の指定、風致地区の指定の維持などにより保全を進める
- 円海山周辺地区では、ハイキング、自然観察などが楽しめる場として活用する
- 小柴・富岡地区は、緑地や史跡などの歴史的環境を保全し、農とのふれあいの場や海のレクリエーション拠点として活用する
- ハイキングコースをつなぐなど、散策ルートのネットワーク化を図る



# 都市の魅力の方針 (第4章 分野別の方針)

## (3) 谷戸から海への軸 (川の軸)

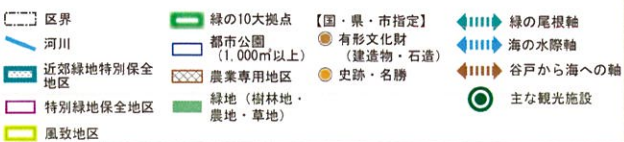
- 侍従川、宮川、富岡川の3水系について、豊かな緑に囲まれた、せせらぎと魚影が行き交う流れのある河川環境の保全・創出を目指す
- 散策路や憩いの場の整備を図り、河川への親水性や、谷戸から海への回遊性を高める



# 都市の魅力の方針 (第4章 分野別の方針)

## (2) 海の水際軸

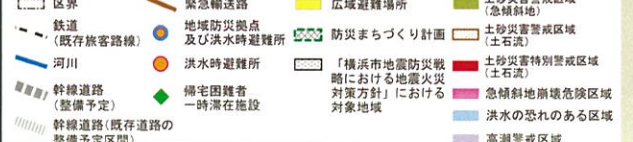
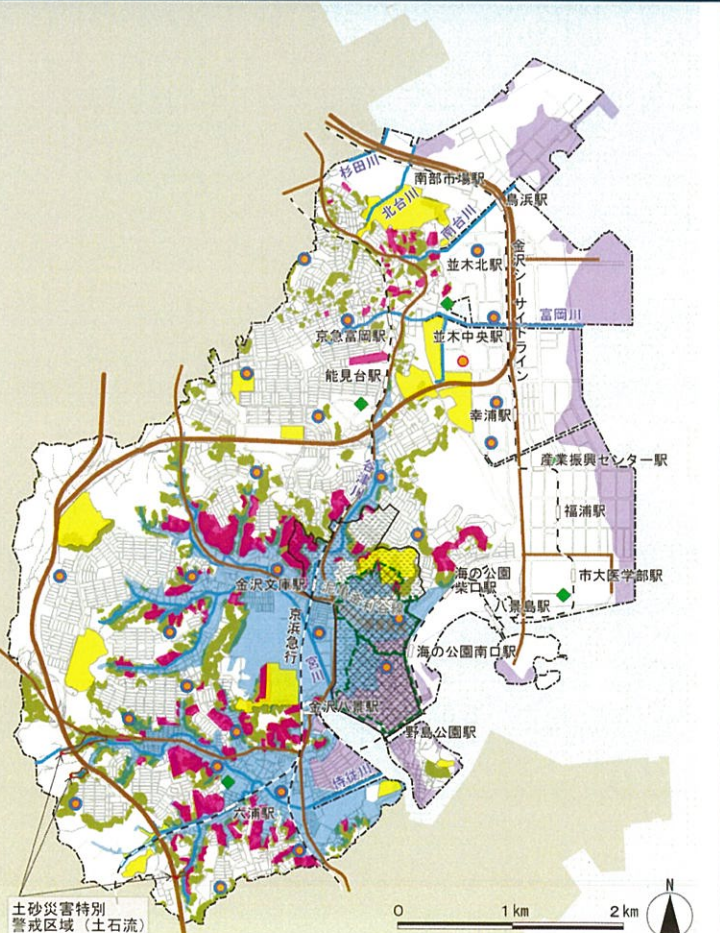
- 埋立地である幸浦・福浦から、自然海岸を有する野島にかけての海辺空間において、浅場の造成や藻場の育成など、多様な生物が生息しやすい環境づくりを進める
- 海の公園、八景島、横浜ベイサイドマリーナなどのレクリエーション施設や、にぎわい創出を目的とした整備を行う横浜南部市場を生かし、周辺環境に配慮しながら、区民に親しみやすいにぎわい空間を生み出す
- 海岸線に沿った遊歩道とサイクリングロードのネットワーク化を図る



# 都市防災の方針 (第4章 分野別の方針)

災害が発生しにくく、万が一災害が発生した場合でも、市民生活が守られ、早期に都市機能が復旧する、災害に強いまちづくりを地域住民と協働で進める

- 地震・火災に強いまちづくり
- 津波・高潮に強いまちづくり
- 大雨に強いまちづくり
- 防災体制の充実
- 帰宅困難者対策



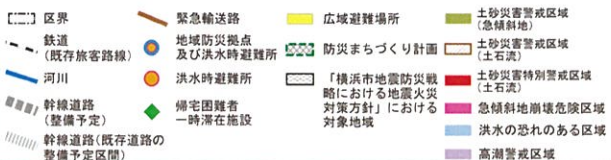
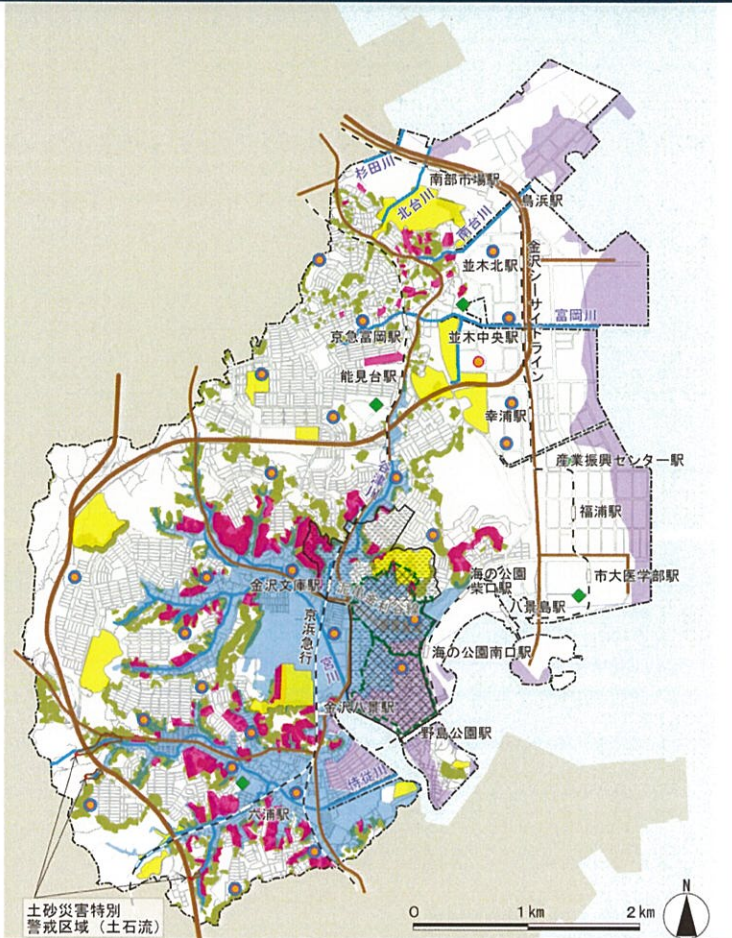


## 都市防災の方針 (第4章 分野別の方針)

33

### (1) 地震・火災に強いまちづくり

- 地震による火災への対策として、延焼遮断帯の形成に資する都市計画道路（泥亀釜利谷線（地震火災対策重点路線））や幹線道路の整備を進める
- 災害時の緊急輸送路となる国道16号線沿道においては、耐震診断が義務付けられた建築物の耐震化促進を図る
- 橋梁や公共施設等の耐震補強、急傾斜地崩壊危険区域への対策を推進する

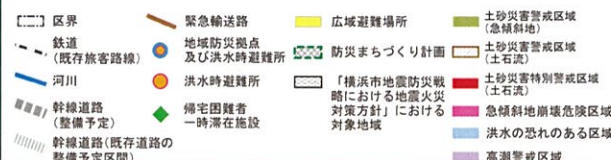
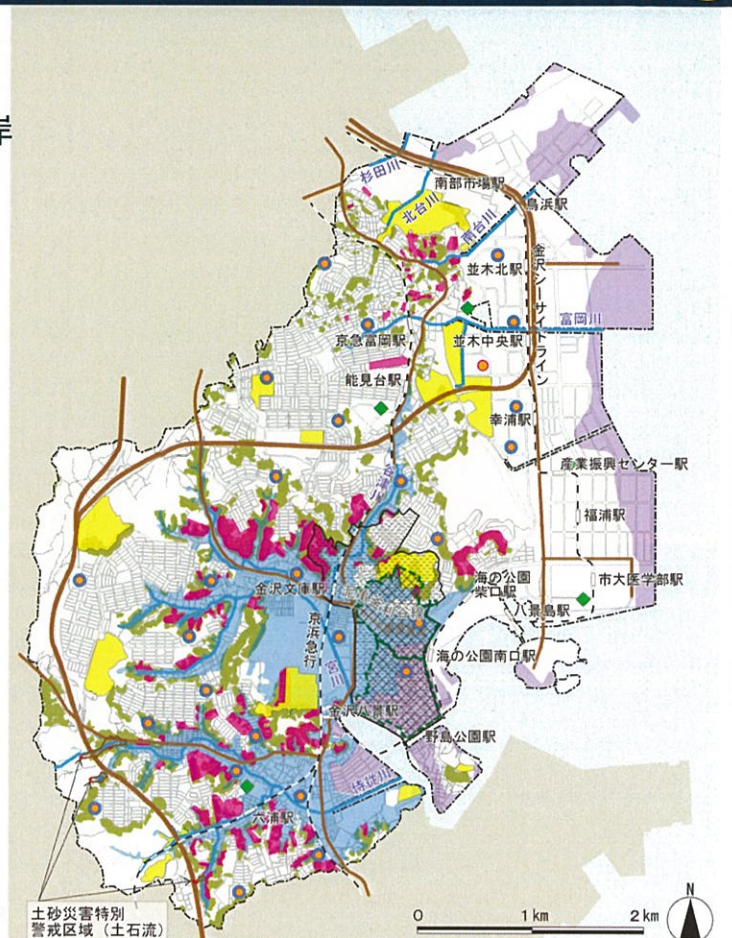


## 都市防災の方針 (第4章 分野別の方針)

35

### (3) 大雨に強いまちづくり

- 樹林地などの保水能力の維持、雨水循環の環境づくりや河川の護岸整備、公共施設や宅地開発等での雨水貯留施設整備による流出の抑制、下水道事業の推進など総合的な治水対策を実施する
- 危険な崖地では、対策工事を推進するとともに、崖崩れが発生するおそれがある場合については、迅速に避難勧告を発令するなど体制を強化する

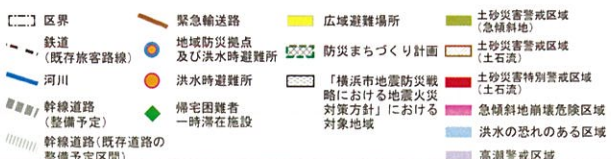
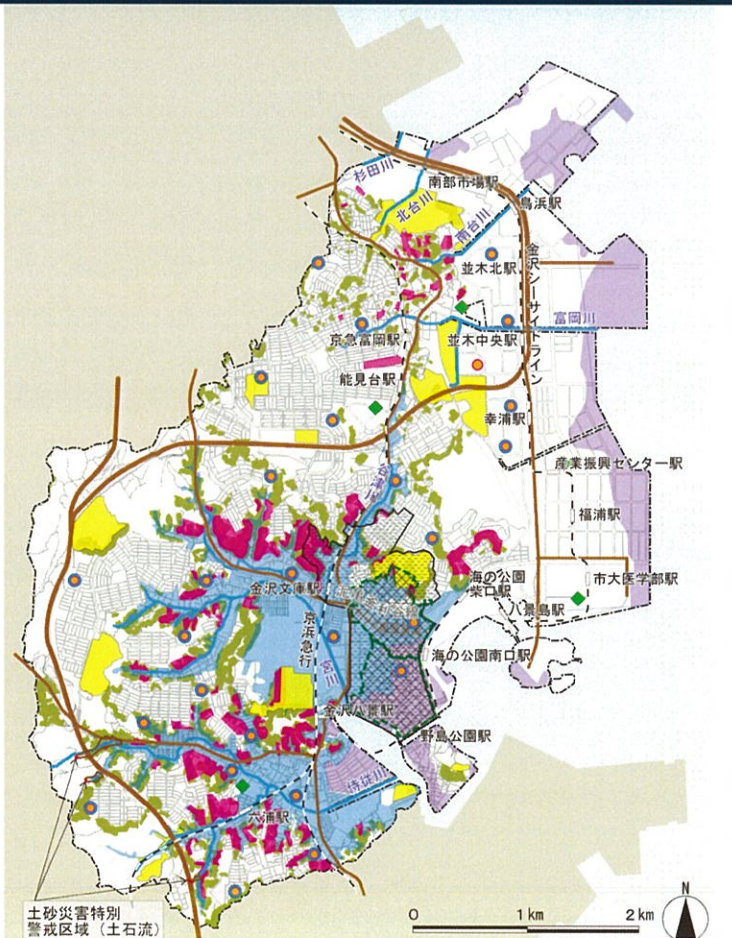


## 都市防災の方針 (第4章 分野別の方針)

34

### (1) 地震・火災に強いまちづくり

- 震災時にもライフライン（電気、都市ガス、上下水道等）が、その機能を十分に確保するため、無電柱化やライフラインの耐震化、分散型の多様なエネルギー源の確保など、早期復旧が可能な都市整備を進める
- 旧市街地や比較的古い住宅地では、狭い道路整備促進路線を重点的に拡幅整備するほか、必要に応じて小型消防自動車や防火水槽、初期消火器具などを整備する



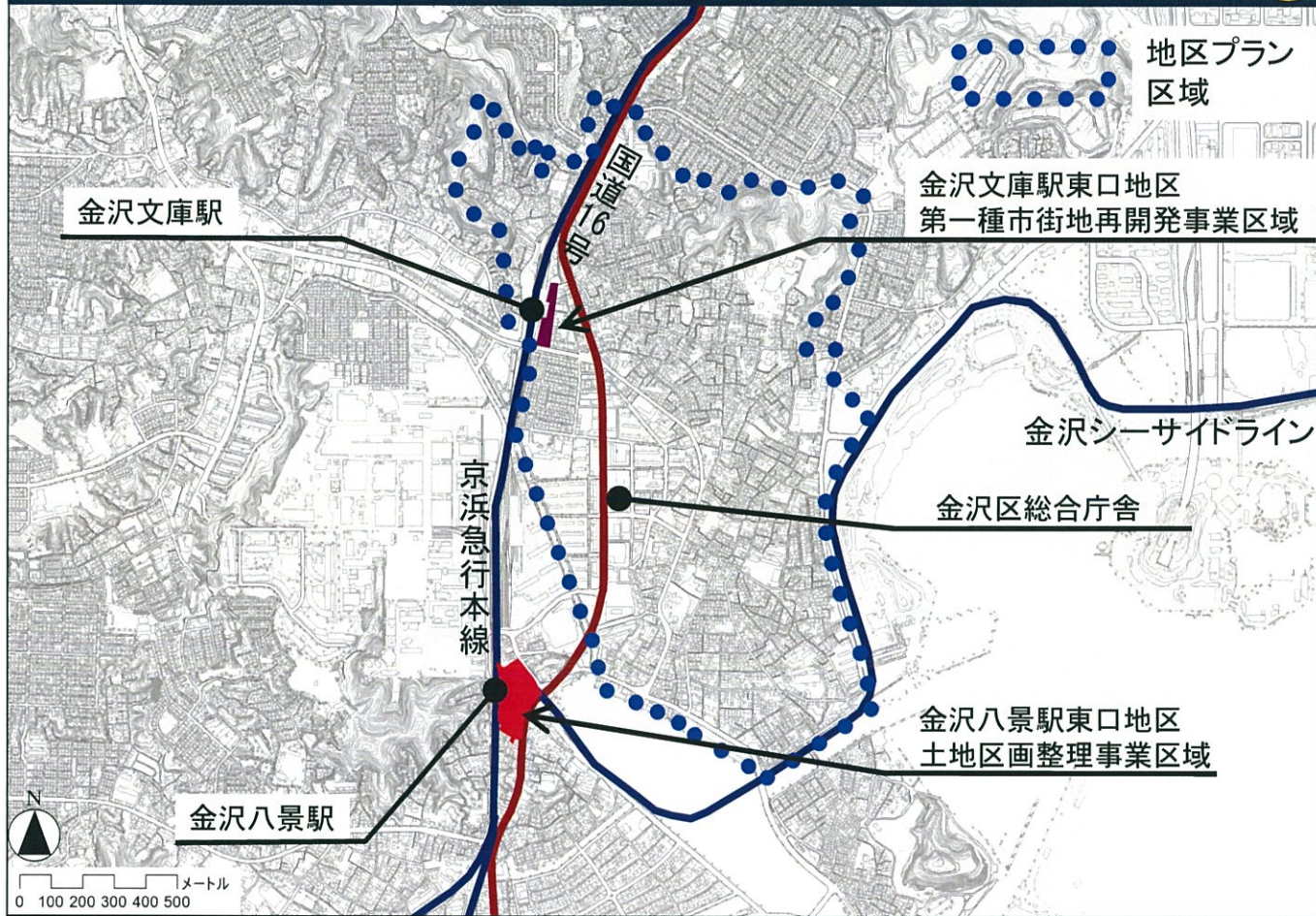
## 改定金沢区プランの構成

36

- 第1章 金沢区まちづくり方針について
- 第2章 金沢区の成り立ちとまちづくり課題
- 第3章 まちづくりの基本理念と目標
- 第4章 分野別の方針
  - 1 土地利用の方針
  - 2 都市交通の方針
  - 3 都市環境の方針
  - 4 都市の魅力の方針
  - 5 都市活力の方針
  - 6 都市防災の方針
  - 7 健康と福祉のまちづくりの方針
- 第5章 **まちづくりの推進**
  - 1 金沢区心部におけるまちづくり
  - 2 地域生活圏ごとのまちづくり



# ■金沢文庫駅東側区心部



# ■金沢文庫駅東側区心部一帯地域地区プランについて

概ね20年後の金沢文庫駅東側地区の将来像を描くとともに、それを実現するための方針、及び具体的な取り組みを示す

## 第1章 金沢文庫駅東側地区プランについて

## 第2章 地区の現状と課題

## 第3章 まちづくりの目標と方針

3-1. まちづくりの目標と将来像

3-2. テーマ別まちづくりの方針

テーマ1. 住環境・市街地整備の方針

テーマ2. 道路・交通環境整備の方針

テーマ3. 水・緑・歴史資源整備の方針

方針1 密集市街地の住環境改善

方針2 地区の拠点となる施設の整備

方針3 後背住宅地との調和のとれた地区幹線道路沿道の街並み誘導

方針4 良好な地域環境を踏まえた市街地の形成

方針1 地区の骨格となる東西道路の整備

方針2 狭あい道路の拡幅

方針3 安全快適な歩道の整備

方針4 地区の回遊性・利便性・安全性を高める施設の整備・改善

方針5 金沢文庫駅周辺における福祉のまちづくりの推進

方針6 地域住民と行政との協働による道路・交通環境の改善

方針1 地域資源の地域住民への周知

方針2 地域資源の保全・創出

方針3 地域資源の維持管理

方針4 回遊散策ルート整備

方針5 地域資源の情報発信

# ■金沢文庫駅東側区心部一帯地域地区プランについて

横浜市都市計画  
マスタープラン

全体構想

地域別構想

区プラン

地区プラン

横浜市都市計画マスタープラン

全市プラン

(平成12年1月策定)

横浜市都市計画マスタープラン

金沢区プラン

(平成12年12月策定)

横浜市都市計画マスタープラン

金沢文庫駅東側区心部

一帯地域地区プラン

(平成17年2月策定)

# ■金沢文庫駅東側区心部一帯地域地区プランについて

概ね20年後の金沢文庫駅東側地区の将来像を描くとともに、それを実現するための方針、及び具体的な取り組みを示す

## 第1章 金沢文庫駅東側地区プランについて

## 第2章 地区の現状と課題

## 第3章 まちづくりの目標と方針

3-1. まちづくりの目標と将来像

3-2. テーマ別まちづくりの方針

テーマ1. 住環境・市街地整備の方針

テーマ2. 道路・交通環境整備の方針

テーマ3. 水・緑・歴史資源整備の方針

## 第4章 まちづくりプロジェクト

(1) 金沢文庫駅・駅周辺再整備プロジェクト

(2) 密集市街地住環境改善プロジェクト

(3) 地区の骨格となる東西道路整備プロジェクト

(4) 水・緑・歴史の環境整備プロジェクト

(5) 金沢区心コアゾーン再整備プロジェクト

(6) アクセス利便・安全性向上プロジェクト



# 地区プランによるまちづくりの状況

**<金沢文庫駅>**  
 第2駐輪場(増設)(H20年度)  
 第10駐輪場新設(H21.6)  
 監視員配置(毎年)  
 駅前広場のカラー舗装の実施(H19.3)  
 エレベーター設置(H18.3)  
 多機能トイレ設置(H17.12)

水のプロムナード(谷津川)  
 金沢文庫駅西口歩行者道整備(H21.6)

金沢文庫駅周辺バリアフリー基本構想策定(H25.3)  
 すず風舗装(H17.10)

しのめ保育園新設(H18)

金沢土木事務所横未整備部分の歩道整備(H17年度)

金沢区総合庁舎再整備(H28.2)

**<称名寺>**  
 南部公園緑地事務所等による市民の森の保全  
 平橋・反橋改修(H20年度)

交差点のカラー舗装(H17.11)  
 歩道のカラー舗装(H17.11)

**<寺前東町・寺前西町・金沢町>**  
防災まちづくり計画策定(H22.9)

**<海の公園柴口駅>**  
 エレベーター設置(H18年度)

歴史のプロムナード(赤門通り)歩道カラー舗装(H18.12)

**<金沢八幡公園>**  
 防災公園整備(H25.12)

**<八幡神社北側>**  
 道路拡幅整備(H17年度)

**<海の公園南口駅>**  
 エレベーター設置(H18年度)  
 魅力ポイント案内サイン整備(H20~21年度)

金沢地区防災まちづくり計画策定(H27.2)

**<野島公園駅>**  
 エレベーター設置・出入口整備(H19年度)  
 魅力ポイント案内サイン整備(H20~21年度)

**<野島橋>**架け替え(H22.3)

・地区プランに基づいたまちづくりが推進され、既に完了しているものも多くなってきている

# 新たな区心部の設定

寺前東町・寺前西町・金沢町 防災まちづくり計画区域  
 金沢地区防災まちづくり計画区域

地区プラン区域

金沢文庫駅

京浜急行本線

金沢八景駅

シーサイドライン

金沢八景駅東口地区 土地区画整理事業区域

新区心部

# 地区プランによるまちづくりの状況

寺前東町・寺前西町・金沢町 防災まちづくり計画区域  
 金沢地区防災まちづくり計画区域

金沢文庫駅

京浜急行本線

金沢八景駅

金沢八景駅東口地区 土地区画整理事業区域

金沢八景駅周辺の区画整理事業の進捗  
 金沢シーサイドライン、京浜急行の駅接続

改定する金沢区プランに地区プランの内容を盛り込み、一元化

**金沢文庫駅東側区心部一帯 地域地区プランを廃止**

・金沢区心部のあり方が変化 ⇒ 地区プランの内容や範囲を全体的に見直し、金沢文庫駅から金沢八景駅にかけての特に重要なエリアを新たな「金沢区心部」としてまちづくり方針を定めていく必要が生じた

# 金沢区心部におけるまちづくり (第5章 まちづくりの推進)

【金沢文庫駅周辺】

- ・商店街の魅力を生かした商業、業務等の集積
- ・周辺の歴史資源との連携
- ・観光・交流の起点となる環境整備

新区心部



■金沢区心部におけるまちづくり (第5章 まちづくりの推進) 45



■地域生活圏ごとのまちづくり (第5章 まちづくりの推進) 47



■金沢区心部におけるまちづくり (第5章 まちづくりの推進) 46

